

2. 2023年12月期 連結業績予想

2023年はコストの見直しを徹底し、さらに2022年2月に発表した中期経営計画の「成長に向けた3本の柱」の各取り組みと将来に向けた投資を継続し、お客様の利便性と店舗体験の向上を通じて満足度の向上に努めてまいります。

全店売上高は2022年を上回る7,700億円、連結売上高は3,740億円、連結営業利益は350億円、連結経常利益は335億円を目指してまいります。

(単位：百万円)

	2023年通期	
	業績予想	対前年比
全店売上高	770,000	+7.3%
連結売上高	374,000	+6.2%
連結営業利益	35,000	+3.5%
連結経常利益	33,500	+2.1%
親会社株主に帰属する連結当期純利益	21,000	+5.3%

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により上記の予想数値と異なる可能性があります。

中期経営計画骨子

① 成長に向けた3本の柱

- ブランド：マクドナルドのパーパスに基づき社会的責任を果たす
- メニュー・バリュー：より幅広いお客様・食事シーンに向けたメニュー提案
- 店舗・デジタル・ピープルへの投資を加速：お客様の期待の一步先を行く体験の創造
 - ✓ 年間およそ100店舗をオープン、3,000店舗以上の展開を確立
 - ✓ 「デジタルとピープルの融合」により、未来型店舗体験をさらに進化

② 財務目標

全店売上高	+1,000億円 年平均成長率5%前後
営業利益	年平均成長率3~5% 営業利益率10%以上
ROE	10%以上

以上

※この資料は兜倶楽部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。